

皆さんと共に
考えていきたい



札幌市長 うえだ ともひこ
上田 文雄

私が目指すのは、市民と共に考え、共に悩み、共に行動することを通じて、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街・札幌」を築くこと。その実現のため、現在二つの計画の策定を進めています。今後四年間の市政運営の根幹となる、重要な計画です。

この計画の完成のためには、皆さんの声が欠かせません。ぜひ、家庭や職場で話題にして、率直な意見を市役所にお寄せください。市は、今後も皆さんの意見を伺いながら市政を進めていきます。

さっぽろ元気ビジョン・
第2ステージ

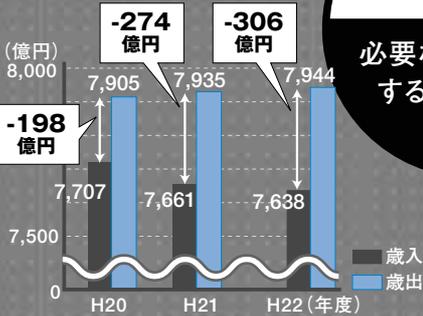
(上田市政2期目の4年間の考え方)

実現のための2つの計画

行財政
改革プラン

第2次札幌
新まちづくり
計画

札幌市の財政の見通し(一般会計)



上のグラフにある通り、市の財政は平成22年度には306億円もお金が不足することが見込まれています。また、右に掲げる政策を実行するためにも、それらを賄うだけの財源が不可欠。市は改革プランに基づき、事業を見直し、財源の確保に努めていきます。

行財政
改革プラン

必要な財源を確保
するための計画

徹底的な内部効率化

事務事業の見直しを行い、管理職ポストを10%減らしたり、職員数を見直したりするなど、市役所内部の効率化に積極的に取り組みます。

事業の必要性と担い手の見直し

すべての事業についてその必要性を検証します。また、市民サービスの向上が期待できる分野について、民間に任せるなど担い手の見直しを行います。

子育て、
教育

子育てしやすい
職場づくりを
支援

子育てに配慮した職場づくりに取り組み企業を認証し、その企業に支援を行います。

地域にある保育所の情報をたくさん提供してほしいです!



豊平区
つる 早佳英さん、乃愛ちゃん

保育所の入所定員を増やします

民間保育所の新築、増改築を支援し、保育所の待機児童対策を進めます。

市内には187カ所の保育所があります→



福祉

敬老パスの上限額を引き上げ

敬老パスの年間利用上限額を5万円から7万円に引き上げます。

元気ショップなどを拡充

障がい者施設の製品を販売する店舗を増やすとともに、現在ある店舗の集客向上を図ります。

昨年12月の開店以来、3,000→1万円以上の売り上げを記録した元気ショップ



ご意見をお待ちしています

提出先 第2次札幌新まちづくり計画については市役所(〒060-8611中央区北1西2)5階調整課、行財政改革プランについては市役所9階市政推進室推進課
提出方法 10月10日(水)から区役所、まちづくりセンターなどで配布する計画の素案をご覧の上、11月8日(木)(必着)までにはがき、封書、ファクス、Eメールで提出。

詳しく知りたい!

計画の素案を10月10日(水)から配布します。ホームページでも詳細を閲覧できます。
配布場所 区役所、まちづくりセンター、左記提出先ほか
ホームページ 第2次札幌新まちづくり計画:
www.city.sapporo.jp/chosei/new-plan
行財政改革プラン:
www.city.sapporo.jp/suishinshitsu/gyokaku/gyokakuplan.html

